

四万十市告示第27号

四万十市出会いサポート事業実施要綱を次のとおり定める。

令和5年3月28日

四万十市長 中 平 正 宏



四万十市出会いサポート事業実施要綱

(目的)

第1条 この告示は、結婚を希望する者（以下「結婚希望者」という。）に対し、結婚の成立のための支援を行うことにより、市内定住化の促進及び少子化対策に資することを目的とする。

(出会いサポート事業の内容)

第2条 出会いサポート事業（以下「事業」という。）の内容は、次のとおりとする。

- (1) 結婚相談に関すること。
- (2) 結婚希望者についての情報の収集に関すること。
- (3) 少人数引き合わせに関すること。
- (4) 結婚希望者同士の出会いの場の情報提供に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、結婚の成立のための支援に関し市長が必要と認めること。

(事業の対象者)

第3条 事業の対象者は、異性との結婚を希望する20歳以上の独身の男女で、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 市内に住所を有する者
- (2) 市内の事業所等に勤務する者
- (3) 結婚後、市内に定住する意思のある者
- (4) 前3号に掲げる者のほか、市長が特に必要と認めた者

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する者は、事業の対象としない。

- (1) 婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者
- (2) 事業を利用して政治活動、営利活動又は宗教活動を行おうとする者
- (3) 四万十市の事業等における暴力団の排除に関する規則（平成24年四万十市規則第7号）第2条第2項第5号に規定する排除措置対象者に該当すると認められる者

(利用登録)

第4条 事業の利用者（以下「利用者」という。）として登録を希望する者は、出会いサポート事業利用申請書（様式第1号）に公的機関が発行する顔写真付きの身分証明書の写し及び独身証明書を添えて市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定による申請があった場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは利用者として登録する。

3 出会いの場の情報提供のみを希望する者は、メールマガジン会員として登録する。

4 市長は、登録の可否について当該申請者に通知するものとする。

(婚活サポーターの選任)

第5条 少人数引き合わせを希望する利用者について、市は四万十市婚活サポーター（以下「サポーター」という。）1名を担当として選任し、利用者とサポーターの面談を実施する。前条第3項に該当する利用者については、サポーターを選任しない。

(登録期間)

第6条 第4条第2項に規定する利用者の登録期間は、登録日の属する年度の翌々年度末をもって終了とする。

2 登録期間は、利用者の申出により2年間延長することができる。しかし、再度の延長は認めない。

3 第4条第3項の規定によるメールマガジン会員については、第1項の規定に関わらず登録期間を設けない。

(登録の変更)

第7条 利用者は、第4条第2項の規定により登録された内容に変更があった場合は速やかに申出を行うものとする。

(登録の取消し)

第8条 市長は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用者の登録を取り消すものとする。

- (1) 利用者が登録の取消しを申し出たとき。
- (2) 申請書その他の書類に虚偽の記載をしたとき。
- (3) 第6条の登録期間を経過したとき。
- (4) 他の利用者及びサポーターに著しく迷惑をかけ、又は損害を与えたとき。
- (5) 第7条の規定による申出を行わず音信不通となったとき。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が不相当と認めたとき。

2 市長は、前項の規定により登録を取り消したときは、当該登録者に関するすべての書類について5年間保存したのち廃棄処分するものとし、本人への返却は行わない。

(利用料)

第9条 当該事業の登録及び利用に係る費用は無料とする。ただし、出会いサポート事業利用申請書に添付する独身証明書の取得及び結婚活動に伴う費用は利用者の負担とする。

(サポーターの支援)

第10条 サポーターは、利用者の結婚活動を支援し、少人数引き合わせ実施時にはサポーターが同席するものとする。

2 利用者は、サポーターと綿密に連絡を取り合い、交際状況を適宜報告するものとする。

(秘密の保持)

第11条 利用者は、この事業で知り得た情報を他に漏らしてはならない。

(結婚成立報告)

第12条 利用者は、この事業により結婚に至ったときは、市又は担当サポーターに報告するものとする。

(所管)

第13条 この告示に関する事務は、少子化対策を所掌する課が行う。

(免責事項)

第14条 利用者は、交際又は結婚について自己の責任で決定するものとし、この事業により発生した損害及び紛争について、市は一切の責任を負わないものとする。

(委任)

第15条 この告示に定めるもののほか、必要な事業は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、公布の日から施行する。

様式第1号（第4条関係）

出会いサポート事業利用申請書

年 月 日

四万十市長 様

ふりがな	性別	生年月日	年齢
氏 名	男・女		
住所	〒		
職業		勤務地	市・町・村
電話番号		出身地	
少人数引き合わせ	希望する ・ 希望しない		
出会いの場の情報提供 (メールマガジン)	希望する ・ 希望しない		
メールアドレス	出会いの場の情報提供を希望される場合は必ずお書きください。		
婚姻歴	なし ・ あり (子どもの有無 あり ・ なし)		
趣味・特技			
特記事項			

(注意事項)

- ・ 申請書は誓約書の記載内容をよく読んで同意の上ご提出ください。
- ・ 公的機関が発行する顔写真付きの身分証明書の写し及び独身証明書（発行日から3か月以内の原本）の添付をお願いします。
- ・ 登録期間は登録日の属する年度の翌々年度末で終了します。なお、申出により2年間延長することができますが、再度の延長はできません。出会いの場の情報提供（メールマガジン）のみを希望される方については、登録期間はありません。

様式第1号（第4条関係）

誓 約 書

私は、出会いサポート事業の利用申請にあたり、次の事項について誓約し、同意します。誓約事項に反した場合は、登録を取り消されても異義を申し立てません。

- 1 事実婚の關係になく現在独身であり、結婚相手を探すことを目的とし、政治活動、営利活動又は宗教活動を行わないこと。
- 2 申請書に記載する事項について、偽りのないこと。
- 3 住所地又は勤務地が四万十市内である、もしくは、結婚後は四万十市に定住する意思があること。
- 4 申請書類の情報を、四万十市及び四万十市婚活サポーターに提供すること。
- 5 四万十市の事業等における暴力団の排除に関する規則第2条第2項第5号に規定する排除措置対象者に該当するものではないこと。
- 6 引き合わせ等で知り得た相手の個人情報について、一切外部に漏らさないこと。
- 7 交際又は結婚に至った場合は、四万十市又は四万十市婚活サポーターに報告すること。
- 8 引き合わせが成立しなかった場合や、交際又は結婚については自己の責任とし、四万十市又は四万十市婚活サポーターは一切の責任を負わないこと。
- 9 登録した連絡先等に変更が生じた場合は、速やかに四万十市又は四万十市婚活サポーターに申し出ること。
- 10 登録を取り消した場合、四万十市が登録情報を5年間保存したのち廃棄処分とすること。

同意誓約年月日

年 月 日

氏名（自署）